



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日
東

上場会社名 日本システム技術株式会社 上場取引所
 コード番号 4323 URL https://www.jast.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 平林 卓
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 落合 聡 (TEL) 06-4560-1000
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月11日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	32,459	10.7	3,911	22.7	4,018	23.1	2,622	7.3
2025年3月期	29,324	12.0	3,188	14.2	3,264	14.1	2,443	17.1

(注) 包括利益 2026年3月期 2,989百万円(16.7%) 2025年3月期 2,562百万円(11.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	106.07	—	16.6	16.7	12.0
2025年3月期	99.24	—	17.8	15.2	10.9

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 - 百万円 2025年3月期 - 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	25,303	16,830	66.2	677.71
2025年3月期	22,909	14,828	64.4	596.97

(参考) 自己資本 2026年3月期 16,752百万円 2025年3月期 14,762百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	3,028	53	△1,040	8,810
2025年3月期	1,757	△1,976	△599	6,742

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00	670	27.2	4.9
2026年3月期	—	11.00	—	34.00	45.00	1,117	42.4	7.1
2027年3月期(予想)	—	15.00	—	35.00	50.00		41.9	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	34,300	5.7	4,150	6.1	4,200	4.5	2,950	12.5	119.34

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 社 (社名) 、除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	24,836,920株	2025年3月期	24,836,920株
② 期末自己株式数	2026年3月期	118,019株	2025年3月期	107,568株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	24,718,728株	2025年3月期	24,622,269株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託 (BBT)」に残存する当社株式 (2026年3月期期末107,600株、2025年3月期期末97,200株) が含まれております。また、「株式給付信託 (BBT)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	27,366	12.9	3,876	28.9	4,145	22.8	3,179	18.2
2025年3月期	24,231	18.6	3,008	43.4	3,374	54.5	2,689	66.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	128.62		—					
2025年3月期	109.22		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	23,048	15,859	68.8	641.61
2025年3月期	20,433	13,664	66.9	552.55

(参考) 自己資本 2026年3月期 15,859百万円 2025年3月期 13,664百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(連結損益計算書関係)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループ（当社及び連結子会社）の業績は、売上高324億59百万円（前連結会計年度比10.7%増）、営業利益39億11百万円（同22.7%増）、経常利益40億18百万円（同23.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は26億22百万円（同7.3%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりとなっております。

（DX&S I 事業）

当事業につきましては、売上高198億5百万円（前連結会計年度比12.9%増）、営業利益31億86百万円（同12.3%増）となりました。主な要因は、通信業及び金融・保険・証券業、製造業を中心とした大型プライム案件の好調により増収となったことによるものであります。

（パッケージ事業）

当事業につきましては、売上高68億95百万円（同17.3%増）、営業利益22億92百万円（同46.6%増）となりました。主な要因は、戦略的大学経営システム「GAKUEN」シリーズにおける仕入販売及び導入支援サービス、金融機関向け情報統合システム「BankNeo」におけるPP（プログラム・プロダクト）販売等がそれぞれ増収となったことによるものであります。

（医療ビッグデータ事業）

当事業につきましては、売上高35億3百万円（同11.2%増）、営業利益8億86百万円（同33.9%増）となりました。主な要因は、データ利活用サービス及びレセプト点検サービス、生活保護向けレセプト管理クラウドサービス等の増収に加え、前期より当事業に加わった株式会社ケーシップの収益性が向上したこと等によるものであります。

（グローバル事業）

当事業につきましては、売上高22億54百万円（同18.1%減）、営業損失4億円（前年同期は営業損失61百万円）となりました。主な要因は、マレーシアにおけるSAP導入サポート案件の受注引合いが前年を下回ったことによるものであります。

（報告セグメントに帰属しない一般管理費等）

全社費用につきましては、一般管理費20億53百万円（前年同期比13.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

まず、当連結会計年度末における流動資産の残高は189億2百万円（前連結会計年度末比13.5%増）となりました。これは主として現金及び預金の増加によるものであります。また、固定資産の残高は64億1百万円（同2.2%増）となりました。これは主として退職給付に係る資産の増加によるものであります。

次に、当連結会計年度末における流動負債の残高は62億1百万円（同2.4%増）となりました。これは主として契約負債及び賞与引当金が減少した一方で、未払法人税及び工事損失引当金が増加したこと等によるものであります。また、固定負債の残高は22億71百万円（同12.3%増）となりました。これは主として資産除去債務の増加によるものであります。

最後に、当連結会計年度末における純資産の合計残高は168億30百万円（同13.5%増）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における当社グループの現金及び現金同等物(以下、「資金」といいます。)の状況は、期首の資金残高67億42百万円より20億67百万円増加し、88億10百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

まず、営業活動によるキャッシュ・フローは、30億28百万円の収入(前連結会計年度は17億57百万円の収入)となりました。この差額は主として売掛金及び契約資産に係る債権回収額が増加したこと等によるものであります。

次に、投資活動によるキャッシュ・フローは、53百万円の収入(前連結会計年度は19億76百万円の支出)となりました。この差額は主として投資有価証券の取得及び差入保証金の差入による支出がそれぞれ減少したことによるものであります。

最後に、財務活動によるキャッシュ・フローは、10億40百万円の支出(前連結会計年度は5億99百万円の支出)となりました。この差額は主として配当金の支払額が増加したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	58.9	61.8	63.2	64.4	66.2
時価ベースの自己資本比率(%)	101.9	128.3	222.4	195.6	193.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	1,009.9	1,730.2	4,733.2	221.8	351.3

(注) 1. 各指標の算出式は下記のとおりであります。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

・株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除)により算出しております。

・有利子負債は、連結貸借対照表に記載されている借入金の合計額を使用しております。

・利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く経営環境は、地政学リスクの長期化や原材料・人件費の上昇などにより、先行きの不透明感が継続するものと認識しております。一方で、少子高齢化や労働力人口の減少、産業構造の変化を背景に、教育・医療・金融をはじめとする分野では、DXの深化やデータ利活用、生成AIを活用した業務変革への需要が中長期的に拡大していくものと見込んでおります。

このような認識のもと、当社グループは2026年3月期を起点とする新たな中期経営計画(FY2026-FY2028)を公表し、2035年に連結売上高1,000億円の達成を目指す長期ビジョン「J A S T V I S I O N 2 0 3 5」に向けた変革の第一フェーズとして位置付けました。本中期経営計画においては、教育および健康医療分野を全社的な中核領域と定め、各事業がこれらの分野における社会課題解決と顧客価値創出に貢献する事業ポートフォリオの構築を進めてまいります。

DX&SI事業におきましては、これまでの地域別SI体制から、産業別・ソリューション別の事業体制へと転換を図るとともに、受託開発を中心とした事業モデルから、業務知見や開発資産を体系化したオフリング型ビジネスへの転換を進めてまいります。これにより、再現性と拡張性の高いサービス提供を実現し、収益性の向上と持続的な事業成長を目指してまいります。

自社ブランド製品につきましては、戦略的大学経営システム「GAKUEN」シリーズ、金融機関向け情報システム「BankNeo」、診療報酬明細書自動点検システム「JMICS」等において、研究開発投資や生成AIの活用を通じた競争優位性の強化を進めるとともに、顧客基盤を活かしたサービスラインの拡充により、市場シェアの拡大と顧客生涯価値(LTV)の向上を図ってまいります。また、各事業が保有する顧客・人材・ブランド資産を当社グループ内で横断的に活用し、クロスセルや新サービスの創出によるシナジー拡大を推進してまいります。

あわせて、成長の源泉である人的資本への投資を一層強化し、戦略領域を担う専門人材の育成・採用、組織体

制や評価制度の高度化を通じて、戦略実行力の向上を図ってまいります。さらに、経営・業務データの統合や生成AIの活用を進め、業務効率化と意思決定精度の向上を実現してまいります。

これらの取り組みを通じ、当社グループは売上成長を上回る利益成長を目指すとともに、ROE20%水準の定着を重要な経営指標とし、成長投資と株主還元の両立を図りながら、資本コストを意識した経営を継続してまいります。

第1次中期経営計画初年度にあたる2027年3月期の連結業績予想は、売上高343億円(前連結会計年度比5.7%増)、営業利益41億50百万円(同6.1%増)、経常利益42億円(同4.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益29億50百万円(同12.5%増)の増収増益を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,110,014	9,111,977
受取手形、売掛金及び契約資産	8,765,791	9,098,892
商品及び製品	100,632	111,721
仕掛品	253,919	222,843
原材料及び貯蔵品	3,455	3,373
有価証券	100,630	—
その他	323,497	374,415
貸倒引当金	△10,752	△20,909
流動資産合計	16,647,188	18,902,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,523,388	1,698,491
減価償却累計額	△743,767	△889,410
建物及び構築物 (純額)	779,621	809,080
土地	142,361	142,361
その他	589,407	606,299
減価償却累計額	△419,281	△479,388
その他 (純額)	170,126	126,910
有形固定資産合計	1,092,109	1,078,353
無形固定資産		
のれん	229,090	160,373
顧客関連資産	39,355	—
ソフトウェア	118,608	283,256
ソフトウェア仮勘定	190,982	3,318
その他	7,704	7,704
無形固定資産合計	585,742	454,653
投資その他の資産		
投資有価証券	1,667,447	1,704,748
退職給付に係る資産	822,076	1,066,638
繰延税金資産	686,799	668,132
長期預金	200,000	200,000
差入保証金	1,001,453	1,010,107
その他	247,067	261,627
貸倒引当金	△40,247	△43,104
投資その他の資産合計	4,584,597	4,868,150
固定資産合計	6,262,449	6,401,156
資産合計	22,909,637	25,303,471

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,509,040	1,579,180
短期借入金	2,167	—
1年内返済予定の長期借入金	11,100	11,100
未払法人税等	688,159	824,161
契約負債	725,130	505,317
賞与引当金	1,624,259	1,498,990
役員賞与引当金	141,899	146,876
工事損失引当金	617	114,453
資産除去債務	—	79,133
その他	1,355,616	1,442,714
流動負債合計	6,057,990	6,201,929
固定負債		
長期借入金	54,860	43,760
役員株式給付引当金	59,037	100,622
役員退職慰労引当金	1,600	2,200
退職給付に係る負債	1,112,082	1,017,643
資産除去債務	289,104	573,243
繰延税金負債	24,917	9,349
その他	481,364	524,230
固定負債合計	2,022,966	2,271,050
負債合計	8,080,956	8,472,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,535,409	1,535,409
資本剰余金	1,702,732	1,702,732
利益剰余金	10,963,987	12,642,585
自己株式	△60,176	△101,491
株主資本合計	14,141,953	15,779,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,698	136,788
為替換算調整勘定	388,053	501,804
退職給付に係る調整累計額	97,098	334,376
その他の包括利益累計額合計	620,850	972,969
非支配株主持分	65,876	78,284
純資産合計	14,828,680	16,830,491
負債純資産合計	22,909,637	25,303,471

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	29,324,949	32,459,270
売上原価	21,052,520	22,898,999
売上総利益	8,272,429	9,560,270
販売費及び一般管理費	5,084,039	5,648,933
営業利益	3,188,390	3,911,337
営業外収益		
受取利息	29,717	40,641
受取配当金	10,664	10,608
有価証券償還益	—	18,673
受取賃貸料	4,561	3,362
受取手数料	1,479	1,427
為替差益	3,992	9,637
助成金収入	34,589	24,609
その他	10,110	12,490
営業外収益合計	95,116	121,450
営業外費用		
支払利息	7,924	8,141
貸倒引当金繰入額	—	2,713
支払手数料	759	749
消費税差額	895	2,036
固定資産除却損	9,074	46
その他	760	445
営業外費用合計	19,415	14,133
経常利益	3,264,090	4,018,654
減損損失	—	296,841
投資有価証券評価損	—	26,843
特別損失合計	—	323,685
税金等調整前当期純利益	3,264,090	3,694,969
法人税、住民税及び事業税	947,868	1,161,041
法人税等調整額	△136,099	△99,979
法人税等合計	811,768	1,061,062
当期純利益	2,452,322	2,633,906
非支配株主に帰属する当期純利益	8,868	11,899
親会社株主に帰属する当期純利益	2,443,453	2,622,007

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,452,322	2,633,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,677	1,090
為替換算調整勘定	232,022	117,640
退職給付に係る調整額	△99,400	237,277
その他の包括利益合計	109,944	356,009
包括利益	2,562,266	2,989,915
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,547,056	2,974,126
非支配株主に係る包括利益	15,210	15,789

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,535,409	1,702,732	9,079,131	△175,947	12,141,325
当期変動額					
剰余金の配当			△558,597		△558,597
親会社株主に帰属する当期純利益			2,443,453		2,443,453
自己株式の取得					—
自己株式の処分				115,771	115,771
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,884,856	115,771	2,000,627
当期末残高	1,535,409	1,702,732	10,963,987	△60,176	14,141,953

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	158,376	162,373	196,499	517,248	53,533	12,712,107
当期変動額						
剰余金の配当						△558,597
親会社株主に帰属する当期純利益						2,443,453
自己株式の取得						—
自己株式の処分						115,771
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△22,677	225,680	△99,400	103,602	12,342	115,944
当期変動額合計	△22,677	225,680	△99,400	103,602	12,342	2,116,572
当期末残高	135,698	388,053	97,098	620,850	65,876	14,828,680

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,535,409	1,702,732	10,963,987	△60,176	14,141,953
当期変動額					
剰余金の配当			△943,408		△943,408
親会社株主に帰属する当期純利益			2,622,007		2,622,007
自己株式の取得				△59,007	△59,007
自己株式の処分				17,691	17,691
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,678,598	△41,315	1,637,282
当期末残高	1,535,409	1,702,732	12,642,585	△101,491	15,779,236

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	135,698	388,053	97,098	620,850	65,876	14,828,680
当期変動額						
剰余金の配当						△943,408
親会社株主に帰属する当期純利益						2,622,007
自己株式の取得						△59,007
自己株式の処分						17,691
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,090	113,751	237,277	352,119	12,408	364,527
当期変動額合計	1,090	113,751	237,277	352,119	12,408	2,001,810
当期末残高	136,788	501,804	334,376	972,969	78,284	16,830,491

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,264,090	3,694,969
減価償却費	175,435	211,340
ソフトウェア償却費	39,448	73,683
のれん償却額	47,858	50,344
顧客関連資産償却額	22,488	24,499
減損損失	—	296,841
賞与引当金の増減額 (△は減少)	310,084	△125,812
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	65,612	△244,562
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	19,739	△97,406
受取利息及び受取配当金	△40,382	△51,250
支払利息	7,924	8,141
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△1,459,124	△267,021
契約負債の増減額 (△は減少)	203,272	△220,949
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△726	20,068
仕入債務の増減額 (△は減少)	60,908	59,461
有価証券償還損益 (△は益)	—	△18,673
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	26,843
その他	△51,597	588,112
小計	2,665,032	4,028,631
利息及び配当金の受取額	34,813	51,250
利息の支払額	△7,924	△8,619
法人税等の支払額	△934,364	△1,042,977
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,757,556	3,028,283
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△41,706	95,345
有形固定資産の取得による支出	△116,672	△61,296
有形固定資産の売却による収入	10,362	12
ソフトウェアの取得による支出	△184,891	△46,254
投資有価証券の取得による支出	△1,141,895	△32,161
貸付けによる支出	△29,614	—
貸付金の回収による収入	26,382	2,325
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
差入保証金の差入による支出	△509,279	△10,234
差入保証金の回収による収入	10,646	2,195
その他	—	3,104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,976,668	53,034

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,167	△2,237
リース債務の返済による支出	△27,566	△21,476
長期借入金の返済による支出	△12,480	△11,100
配当金の支払額	△558,597	△943,408
自己株式の取得による支出	—	△59,007
非支配株主への配当金の支払額	△2,868	△3,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△599,345	△1,040,611
現金及び現金同等物に係る換算差額	46,164	26,570
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△772,292	2,067,277
現金及び現金同等物の期首残高	7,515,186	6,742,894
現金及び現金同等物の期末残高	6,742,894	8,810,172

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において「定期預金の預入による支出」と「定期預金の払戻による収入」をそれぞれ表示しておりましたが、取引の実態をより適切に反映するため、当連結会計年度より「定期預金の増減額」として純額で表示する方法に変更いたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書についても新たな表示方法に従い組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「定期預金の預入による支出」△902,191千円、「定期預金の払戻による収入」860,485千円として表示していたものは、「定期預金の増減額」△41,706千円として組み替えております。

(連結損益計算書関係)

1. 減損損失

当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	減損損失 (千円)
マレーシア	その他	のれん	22,723
	事業用資産	顧客関連資産	18,374
	事業用資産	建物及び構築物	199,517
	事業用資産	その他有形固定資産	38,199
	事業用資産	ソフトウェア	5,474
中国	事業用資産	建物及び構築物	11,643
	事業用資産	その他有形固定資産	908

当社グループは、原則として事業セグメントを基準として資産のグルーピングを行っております。

連結子会社であるVirtual Calibre SDN. BHD.、Virtual Calibre MSC SDN. BHD.、Virtual Calibre Consulting SDN. BHD.、桂林安信軟件有限公司において、事業環境の悪化等により収益性の回復が見込めなくなったことから、当該事業に係る資産グループについて、のれん、顧客関連資産、建物及び構築物、その他有形固定資産並びにソフトウェアの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額の合計額296,841千円を減損損失として計上しております。その内訳は、のれん22,723千円、顧客関連資産18,374千円、建物及び構築物211,161千円、その他有形固定資産39,107千円、ソフトウェア5,474千円であります。

なお、当該資産グループについては、使用価値及び正味売却価額のいずれも見込めないことから、回収可能価額を備忘価額として評価しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	DX&S I 事業	パッケージ 事業	医療ビッグ データ事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注)1 (注)2	連結財務諸表 計上額 (注)3
売上高							
1. 外部顧客への 売上高	17,542,519	5,878,597	3,150,873	2,752,959	29,324,949	—	29,324,949
2. セグメント間の 内部売上高 又は振替高	30,561	3,971	556	79,128	114,217	△114,217	—
計	17,573,080	5,882,568	3,151,429	2,832,088	29,439,167	△114,217	29,324,949
セグメント利益又は 損失 (△)	2,836,542	1,563,740	662,149	△61,885	5,000,547	△1,812,157	3,188,390
セグメント資産	9,740,094	4,661,197	2,786,911	2,396,970	19,585,174	3,324,462	22,909,637
その他の項目							
減価償却費	91,474	37,266	32,597	76,035	237,372	—	237,372
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	134,247	52,526	48,971	93,384	329,130	—	329,130

- (注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 調整額のセグメント資産は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産であります。
3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	DX&S I 事業	パッケージ 事業	医療ビッグ データ事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注)1 (注)2	連結財務諸表 計上額 (注)3
売上高							
1. 外部顧客への 売上高	19,805,961	6,895,459	3,503,392	2,254,457	32,459,270	—	32,459,270
2. セグメント間の 内部売上高 又は振替高	9,946	—	5,812	78,003	93,763	△93,763	—
計	19,815,908	6,895,459	3,509,205	2,332,460	32,553,033	△93,763	32,459,270
セグメント利益又は 損失 (△)	3,186,199	2,292,943	886,859	△400,869	5,965,133	△2,053,795	3,911,337
セグメント資産	10,734,700	6,335,328	3,250,336	1,854,317	22,174,682	3,128,789	25,303,471
その他の項目							
減価償却費	136,589	48,565	39,563	84,805	309,523	—	309,523
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	60,308	25,968	17,974	24,775	129,027	—	129,027

- (注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 調整額のセグメント資産は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産であります。
3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

国内	海外	合計
26,567,464	2,757,485	29,324,949

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

国内	海外	合計
792,889	299,219	1,092,109

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
NTTドコモソリューションズ㈱	2,969,895	DX&SI事業

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

国内	海外	合計
30,199,377	2,259,892	32,459,270

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

国内	海外	合計
1,055,457	22,895	1,078,353

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
NTTドコモソリューションズ㈱	3,983,446	DX&SI事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

	DX&SI 事業	パッケージ 事業	医療ビッグ データ事業	グローバル 事業	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	296,841	—	296,841

(注) グローバル事業において、のれん、顧客関連資産、建物及び構築物、その他有形固定資産並びにソフトウェアについて、減損損失296,841千円を計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	DX&SI 事業	パッケージ 事業	医療ビッグ データ事業	グローバル 事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	20,046	27,811	—	47,858
当期末残高	—	—	180,420	48,670	—	229,090

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	DX&SI 事業	パッケージ 事業	医療ビッグ データ事業	グローバル 事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	20,046	30,297	—	50,344
当期末残高	—	—	160,373	—	—	160,373

(注) グローバル事業において、のれんについて減損損失22,723千円を計上しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	596円97銭	677円71銭
1株当たり当期純利益	99円24銭	106円07銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
1株当たり純資産額		
純資産の部の合計額(千円)	14,828,680	16,830,491
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	65,876	78,284
(うち非支配株主持分(千円))	(65,876)	(78,284)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,762,804	16,752,206
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	24,729,352	24,718,901

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,443,453	2,622,007
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,443,453	2,622,007
普通株式の期中平均株式数(株)	24,622,269	24,718,728

- (注) 「株式給付信託(BBT及びBBT-RS)」を導入しており、株主資本に自己株式として計上されている「株式給付信託(BBT及びBBT-RS)」に残存する当社株式は、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度97,200株、当連結会計年度107,600株)。また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度204,283株、当連結会計年度107,809株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。